

# 広報 やまえ



## 将来を担う青年たち (詳しくは7ページ)

- P 2～3 出前むら役場  
むらびとインタビュー
- P 4 むらびとインタビュー
- P 5～8 村内トピックス
- P 9 国保だより  
介護保険制度シリーズ  
保健師だより
- P10～11 お知らせ  
むらの動き

FEBRUARY  
2006  
**2**月号  
NO.196

# 特集

## 大寒に熱い議論

～出前むら役場開催～



執行部メンバー

1月16日から30日まで、村長班と助役班の2班に分かれ、8日間の日程で出前むら役場を開催しました。今回は、事前に4つの議題を各戸に配布し、それをもとに今後の方針を話し合いました。身近な話題ということもあり、参加者からは色々な意見が出ました。

出前むら役場では、まず、最初に役場の各課の紹介ビデオを放映し、村長の挨拶。そして担当課より4つの議題について説明がなされ、その後意見交換というスケジュールでした。



防犯チョッキ

参加者からは「地区の人が同じ地区の子供を知らないことがあるので、イベントなどをして交流を図り、地区の子供を知ることが必要。」という意見や「通学路の状況によれば危ない児童もいるし、そうでない児童もいる。児童一人一人の登下校時の状況にあわせて計画が必要ではないか。」という意見が出ました。

このことについて、村執行部より防犯チョッキを着て下校時間にあわせて散歩や見回りをお願いする防犯ボランティア、また子供110番の家のステッカーについて説明がありました。

昨年広島県、栃木県で低学年の児童生徒を巻き込んだ痛ましい事件が起きました。本村でも2回同一人物と思われる不審者による声掛け事件が発生し、いっどこで事件が起きてもおかしくない状況にあります。今後は地域全体で子供達の安全を確保する取組みが求められています。よいアイデアがあれば是非、提案してください。〓

### 1 小中学生の登下校時の安全の確保について

### 2 産交路線バスの運行について

〓 現在路線バスは山田、万江、五木・相良の3路線で運行されていますが、全て赤字路線です。山江村はこの運送欠損額をバス事業者に毎年度補助しており、平成17年度は一千七万三千円負担することになります。平成19年度地方バス単独補助制度が改正されることにより、今の状況では村負担がふえるばかりであり、維持・廃止・代替案についてお聞かせください。〓

このことについて、村執行部より今の路線バスに変わる、予約制の乗合タクシーという代替案を提案しました。これは、事前に予約を契約業者に入れれば、最寄りのタクシー乗り場から利用することができるといふもので、料金は現在のバス運賃程度というものです。こうすることにより、利用者がいなければタクシーを運行する必要がないため、経費の節減につながり効率がよくなるのではという案です。

これに対し参加者からは「乗合タクシーを運行するのであれば、現在路線バスが運行していない西川内地区や下払



産交路線バス



介護サービス

地区、それに新層地区を通るような路線を考えて欲しい。」という意見や、「万江地区の車を持たないお年寄りが不便にならないようにして欲しい。」という意見が交わされました。

### 3 介護保険制度の改正について

このことについては、村執行部より次のように説明がありました。

#### ① 予防重視型システムへの転換

これは、虚弱な高齢者や要支援者を対象に、できる限り介護状態にならないように介護予防サービスを提供していくシステムです。

平成18年4月から介護福祉に関する相談窓口、また村の介護予防を推進する機関として、役場内に地域包括支援センターを設置し一人一人の心身状態にあわせたケアプランに沿って、運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、閉じこもり、うつ、認知症の予防支援等の介護予防サービスを行っていきます。

#### ② 施設給付の見直し

昨年の10月から介護施設利用者の居住費と食費が自己負担となっておりませんが、これは在宅と施設のバランスをとり、給付と負担を公平にするために改正されたものです。

#### ③ 介護保険料の見直し

介護保険制度が健全に運営されていくために、本村の介護サービス費用の現状を考慮して保険料を見直し、平成18年度から20年度までの保険料額を設定するものです。現在、介護保険事業計画策定委員会で、適正なる保険料額の見直し算定を進めているところですよ。

### 4 旧役場庁舎の活用について

旧役場庁舎は昭和12年に建築され、今年で69年になります。九州で現存する最古の貴重な建物ということので、平成15年国の登録文化財に指定されました。しかし、老朽化により倒壊の恐れもあることから、大改修により再活用を行うものです。計画として、山江村には多くの地域作りの団体が活動されており、各地域作り団体の交流拠点の場として整備をする予定です。1階部分はレストランホールと厨房に改修を行い、各団体に週替わり、日替わりで料理を提供してもらい、自分の店として運営することができるよう既存のレストランとは違う、山江村独自の、皆が楽しく経営するレストランとして活用したいと思っています。2階部分は宿泊、研修室として利用することができます。皆様のご意見、アイディア



改修中の旧役場庁舎

うので週替わりというのはいよいよ考えと思ふ。」などの意見が出されました。

「同い店に何回も通うと、味になれてしま

「同い店に何回も通うと、味になれてしま

皆様からいただきました、ご意見やご要望は、今後の村づくりの貴重な提案として活用したいと考えています。

皆様には、大変お忙しい折、また、大変寒い中にご参加いただき、たくさんのご意見をいただきました。誠にありがとうございました。



11区での議論の様子

第10区長

## 原先 利且さん

このコーナーは、山江村でいろんな事に頑張っている「人」を紹介していくものです。今月は、第10区長 原先利且さんにインタビューしました。



明るく、和やかな、つながりを  
持った地域作りを目指したい。

(聞き手) まず、10区を紹介をお願いします。

**原先** 皆様には、いつも水道メーター検診でお世話になっております原先です。今後ともご協力をお願いします。10区は東浦地区と新層地区があり、全61戸の集落です。東浦地区は山田川沿い、約1キロメートルに渡り4個班からなります。新層地区は東浦から一丘越えたところにあり、2個班で構成されています。

この地区も高齢化が深刻で、常会等を開催する際、交通の手段が無い方が増えてきており参加者が少なくなってきました。



東浦白太鼓踊り

(聞き手) それでは、10区の自慢をお聞かせください。

**原先** 地区の皆さんが、各種行事に積極的に参加してもらえること、また、県指定無形文化財の東浦白太鼓踊りが自慢です。そして、新層地区に



稲荷神社

は稲荷神社があり、旧暦の6月8日と12月8日に稲荷神社祭りをを行います。このお祭りは、村の五穀豊穡を祈願して行われるもので、祭り当日は清掃をし、鳥居を立て、懇親会をします。鳥居は夏にヒノキを切り出し、冬に立直します。そして、この地区は6月上旬にホテルが乱舞しとてもきれいです。

(聞き手) 区長さんの抱負をお願いします。

**原先** 昨今ニュースで小学生児童に対する残虐な事件が報道されていますが、山江村でも小学生への声かけ事件が発生したということで、人事には思えません。ですから、地区の方を一回集めて、皆が顔見知りをする場を設けたいと考えています。そういう場があれば、地区の子供達の顔を覚えられて、登下校時に声をかけやすくなり、地域で地域

### PROFILE

**原先 利且** (はらさき としかつ)  
山田新層地区住人 第10区長

趣味：狩猟 (主に鹿)



毎年立て直される鳥居

の子供達の安全を守るのではと思うので、是非実施していきたいと考えています。また、明るく、和やかな、つながりを持った地域作りを目指して頑張りたいと思います。

(聞き手) 区長さんが今一番頑張られていることは何ですか？

**原先** 栗園を作っているのですが、昭和60年前後がピークでした。今はその栗園の最盛に向けて頑張っていると承知です。

# 総合優勝は第2分団 — 恒例の山江村消防出初め式 —

平成18年の山江村消防団出初め式は1月6日(土)万江小学校を主会場として177名の団員の参加のもと盛大に開催されました。

今年の消防出初め式は小雪が舞う中、分列行進で始まりました。各種表彰、内山村長の式辞、入口団長と下球磨消防組合の高澤消防長が訓示を述べ来賓の方々の祝辞のあと各競技に入りました。

雪混じりの小雨が降る中の競技では各分団きびきびとした動作の中で、通常点検、小型ポンプ操法を行い応援に駆けつけた後援会の方々から拍手をもらっていました。またアトラクションでは昨年球磨郡ラッパ吹奏大会に出場したラッパ隊の演奏と



小雪が舞う中の放水競技

- ◎成績  
総合の部
- 優勝 第二分団
  - 2位 第四分団
  - 3位 第七分団
- 通常点検の部
- 優勝 第二分団
  - 2位 第五分団
  - 3位 第三分団

(氏名は敬称略)

山江保育園、章鹿倉保育園の園児による元気いっぱい  
の幼年消防クラブの通常点検が行われ、出初め式に華を添えていました。

その後、会場を下の段橋に移し放水競技が行われました。依然小雪と風が舞う中の競技でしたが、各分団日頃の連結訓練の成果を発揮した玉落とし競技でした。成績は次のとおりです。



勇ましい分列行進

操法競技の部

- 優勝 第二分団
  - 2位 第三分団
  - 3位 第四分団
- 放水競技の部
- 優勝 第四分団
  - 2位 第二分団
  - 3位 第七分団

◎表彰

【村長表彰】

「優良消防団表彰(10年勤続)」

第一分団 秋山雄一・松尾充章

福山剛士

第三分団 吉村恵介・前田芳美

第四分団 平山昌史・平川 勝

第五分団 村上 陵

第六分団 宮原伸浩

【退団消防副団長表彰】

元副団長 本田正次

【退団消防分団長表彰】

元第二分団長 中村賀津男

元第四分団長 立道昭治

元第五分団長 内田誠治

【一般功労表彰(用地提供)】

山本勝義・山口則正

【消防庁長官表彰】

「退職報償者」

一号銀杯 中村伸次

二号銀杯 中村賀津男・吉川浩



規律正しい通常点検

【(財)熊本県消防協会会長表彰】

【勤続年数20年】

第二分団 中竹隆博

第三分団 平川俊広・山田籍

山本浩巳

第四分団 立道邦男

第六分団 尾方進也

第八分団 川内和彦

【勤続年数15年】

第二分団 山田盛輝・中村光昭

第三分団 犬童雄二

# 第34回村内一周駅伝大会



選手宣誓（横山誠二さん・第2区）

第34回村内一周駅伝大会を、1月15日（日）に役場前をスタート・ゴールとする全長13.4kmのコースで行いました。開会式では、前年度優勝された第2区より横山誠二選手の力強い選手宣誓がありました。そして午前10時、内山村長の号砲を合図に、16チーム（オープン参加1チームを含む）が一斉にスタート。心配された天気も、当日は絶好の駅伝日和となりました。勢い良くスタートした次は小学生の区間。受け取ったタスキを肩にかけ、懸命に走る姿は私たちに元気を与えてくれました。第3区間（東浦公民館～小山田ゲ



緊張のスタートの瞬間

トボール場前）では7人抜きした選手、さらには区間賞が続出した地区もあるなど、見ごたえ十分の走りを見せてくれました。ご家族で参加されているところもあり、今回も盛会に終わることができました。出場された選手の皆さん、体育部長をはじめご協力いただいた関係者の方々、本当にお世話になりました。

結果は次のとおりです。  
 優勝 第14区A 45分33秒  
 2位 第7区A 46分38秒  
 3位 第11区 48分29秒



山田井出の口



山田大王神社前

躍進賞 第8区	区間賞 片岡 良平（第7区A） 横山 茂生（第15区）	14区B 49分46秒	14位 オープン参加	15位 第6区	12位 第7区B	13位 第5区	10位 第1区	11位 第10区	8位 第15区	9位 第8区	6位 第4区	7位 第3区	4位 第2区	5位 第13区
------------	-----------------------------------	-------------	------------	---------	----------	---------	---------	----------	---------	--------	--------	--------	--------	---------



14区が一位でゴール！

# 平成18年成人式

平成18年1月4日(木)午後1時より山江村歴史民俗資料館で成人式を開催しました。今回は昭和60年4月2日から昭和61年4月1日生まれの方で、該当者は69名でした。

参加者は56名で女性は色とりどりの振袖、男子は真新しいスーツや羽織袴で式に臨みました。村長の式辞、教育委員会祝辞、来賓の村議会議長祝辞があった後、成人者全員が近況や成人式を迎えての感想などをスピーチしました。

次に、山江中学校時代の恩師である松本正運先生、荒毛英之



成人式の様子

先生、岩坂秀彦先生がそれぞれ祝辞を述べ激励されました。

谷口おるさんの謝辞の後、上村一郎選挙管理委員長による万歳三唱で式を終わりました。

## 教育長就任の挨拶

平成17年12月26日付で山江村教育長に古賀宗博氏が就任しました。



昨年の12月26日付で教育長を拝命しました古賀でございます。

地域の皆様

には、日頃から学校教育及び社会教育の推進に力強いご支援を賜り、衷心より感謝を申し上げます。

就任早々の未熟者ですが、山江村

の子ども達一人ひとりが心豊かにたくましく育つようにと願い、そして、村民の皆様が日々豊かにお過ごしになれますように願って、

教育長としての職務の遂行に鋭意努力して参りたいと思えます。

どうぞよろしくお願いいたします。

古賀宗博

古賀宗博

## 交通無事故を願って

### 平成18年山江村交通安全祈願祭

今年1年1件の事故も無いようにと、人吉地区交通安全協会山江支部主催による交通安全祈願祭が、1月8日(日)午前11時から山田大王神社において行われました。



内山村長挨拶

祈願祭には、人吉地区交通安全協会、役場、山江駐在所、交通指導員、村内の小中学校長、安全運転管理者

が参加しました。山田大王神社においでいただき、交通安全を祈願しました。

協議会、各種団体、事業所から約40名が出席し、神事、各代表者8名の方それぞれ玉ぐし奉奠し、交通安全の祈願が行われました。

神事の後、内山村長から「交通事故は、ちょっとした不注意から起きており、被害者も加害者も不幸にしてしまう。各種団体、事業所において安全教育、交通安全に対する意識の高揚を図り、今年1年山江村から被害者も加害者も出さないようご協力をお願いしたい」と挨拶がありました。

## 故平川良象氏に旭日単光章を授与

### 地方自治と商工業の伸展に功労



伝達される平川允之さん

本村の議会議員をはじめ、山江村商工会副会長等の要職を永年にわたり歴任され、昨年9月28日に亡くなられた万江大川内の故平川良象氏が授与されました。

に、生前の功勞に対し、このほど旭日単光章が授与されました。

村の監査委員を昭和42年5月から昭和46年4月まで歴任されるなど、地方自治の伸展に多大な功績を残されました。また故人は、昭和43年7月から昭和53年5月までに2期6年間山江村商工会副会長に在職され本村商工会に多大な功績を残され、地域の振興にも貢献されました。

伝達式は、12月26日(水)午前11時から村長室において、内山村長はじめ役員関係者立会の下、長男の平川允之さんに熊本県から伝達されました。

# Goodbye キャッシー

## Goodbye Yamae Messege

My time here in Yamae has flown by, but it will be filled with wonderful, unforgettable memories. I look back at this experience with only positive impressions of Japanese culture, education, and people. During challenging times, it was the people of Yamae who showed me what it truly means to "ganbaru". I will always remember the children's "genki" cries for "Cathy-sensei" and it is their energy and support that will inspire me in whatever future endeavor I undertake. I feel lucky to have met you all, and hope you can come visit Canada someday too!



外国語指導助手としてカナダから山江村へ来ていただいた「キャッシー ミヤギ」先生がこのたび退職されることになりました。短い間でしたが、山江村の英語教育の発展に貢献していただきました。ありがとうございました。キャッシー先生からのメッセージです。

「山江で過ごした時間はあっという間でしたが、素敵な思い出でいっぱいです。日本の文化や教育、人々からうけた印象はとても素晴らしいものでした。私に「頑張る」ことの意味を教えてくださいました。子どもたちは元気良く「キャッシー先生」と呼んでくれて、とても力が湧きました。皆さんに会えて、とても感謝しています。カナダにもぜひ遊びにきてください！」

そばの実を収穫。1月26日にそば打ちと「かわせみ会」が蒔きました。万江小の生徒も一緒に蒔く予定でしたが、相次ぐ台風の影響で種まきは「かわせみ会」のみとなりました。そばは順調に育ち、11月に生徒と「かわせみ会」が



1月26日、万江小の子供達と「かわせみ会」のメンバーがそば打ち体験を行いました。ことは9月にさかのぼり、そばの種

なりました。そばの打ち方は「かわせみ会」が子供達に教え、麵のつなぎには山芋を使うという昔ながらの作り方。出来上がってみると子供達で作った麵は小さくままだ。それでも自分達の手で育て、こだわって作ったそばの味は格別！調理室には「おかわり」の声が相次ぎ、鍋の中のそばは、汁も残らずあっという間に無くなってしまいました。いきいきシニア事業の一環として、地域の高齢者とのふれあいと、地域に残るそば作りの伝授を目的に行われた今回のそば作り体験は、子供達にとっても、高齢者にとっても大切な宝物となったようです。

じいちゃん、ばあちゃんと一緒にそばづくり

## 平成18年度山江村奨学金貸付募集

### 1 貸付対象者

本村に生活の根拠のある高等学校生徒  
 〃 大学生  
 〃 各種研修生

### 2 貸付金額

高等学校生徒 月額 10,000円 以内  
 大学生 〃 30,000円 以内  
 各種研修生 村長が相当と認める額  
 (最高30,000円以内)

### 3 貸付条件

利子 無利子  
 貸付期間 修学期間(修学中の場合は、残修学期間)  
 返済期間 修学終了後、貸付修学期間の倍数年以内(最高8年以内)

### 4 貸付方法

年2回(前期4月～9月、後期10月～翌年3月)に分けて前期を4月末、後期を9月末に貸し付けます。

### 5 申込方法

教育委員会備え付けの申込用紙に必要事項を記入されて、必要書類を添付のうえ、期限内に提出してください。

### 6 申込期間

平成18年3月1日(水)から平成18年3月31日(金)まで(期限厳守)

## — 春季全国火災予防運動 —

3月1日から3月7日までの7日間

＝統一標語＝

『あなたです 火のあるくらしの 見はり役』

- 住宅防火対策の推進
  - 放火火災・連続放火火災予防対策の推進
  - 震災時における出火防止対策等の推進
- 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント  
 (3つの習慣・4つの対策)

### 3つの習慣

- ①寝たばこは、絶対にやめる。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用。
- ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### 4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災報知器等を設置する。
- ②寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅消火器等を設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

# 山江村特別会計国民健康保険に危険信号

— 平成17年度一人当り医療費見込は30万円超 —

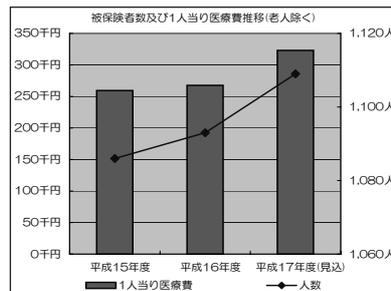
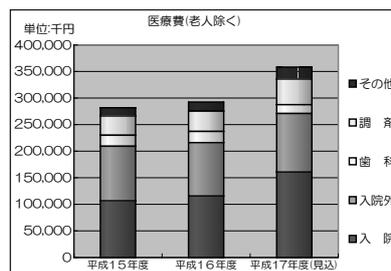
年度	総医療費(老人除く)	人数(老人除く)	1人当り医療費	年度比
平成15年度	281,695千円	1,086人	259千円	
平成16年度	292,551千円	1,093人	268千円	3.19%増
平成17年度(見込)	358,229千円	1,109人	323千円	20.68%増

山江村の国民健康保険事業については、上のグラフとおり平成17年度では3億5千万円を超える見込です。1人当り医療費においても、前年度と比べ約55,000円高くなっています。

国民健康保険事業を運営していくための財源は、使った医療費に応じて、国、県、山江村が負担するお金と、皆さんが納めている保険税です。

保険税については、医療費の増減に伴い見直すのですが、近年は医療費の高騰に対応できない状況であり、現在の保険税額(率)を見直す可能性があります。

近年の医療費高騰の原因としては、入院医療費の増加などが考えられます。医療費の伸びを抑えるためには、皆さんが医療費に関心を持ち、健康管理、予防に努めることが必要です。医療費と健康の問題は他人事ではないということをご理解ください。



## 介護保険制度シリーズ(43)

～サービスQ&A・介護保険制度改正編～

今回は平成18年4月の改正についてです。

(3回シリーズ)

### 第3回(サービスの種類)

#### ①介護サービス(要介護1～5の方)

現在の介護保険で提供されている介護サービスのことで、これまでは要支援の方も同じサービスを使うことができましたが、4月からは要介護1～5の方のみが介護サービスを受けることになります。(居宅サービス、施設サービスなど)

#### ②介護予防サービス(要支援1・2の方)

要支援1・2の方が、今よりも状態が悪くならないように、また少しでも自分で出来るようになるために利用していただくサービスとなります。(施設サービスは利用できません。)

#### ③地域支援事業(要支援・要介護以外の方)

認定審査で「自立」と判定された方や、虚弱な高齢者を対象に、出来る限り介護が必要とならないように「転倒予防」「栄養改善」「認知症予防」などの介護予防サービスを提供します。

(村が行う筋力向上訓練、栄養改善事業、など)

このように、一人一人にあったサービスを利用することで、介護を必要としない元気高齢者が増えることや、介護度がすすむのをくいとめることを目標としています。元気で長生きを目指しましょう!!



※現在山江村では新しい介護保険事業計画を作っています。今回の内容についてくわしいパンフレットを作成中ですので、しばらくお待ちください。

質問お待ちしております!

住民福祉課 ☎23-3978まで。

## こんにちは保健師です。

### ◆ 健診は健康のバロメータ ◆

毎年、何気なく受けている健診。異常が見つからなければ「よかった」と安心していませんか。「要精検」の結果が出て「自覚症状がないから」と無視していませんか。病気を自覚したときには、すでに症状が進行しているかもしれません。

健診は、定期的に体の健康をチェックし、それを生活改善に生かしていくことが大切です。

#### 健診で病気の芽を早期発見

がんをはじめ生活習慣病は、症状が軽い段階では自覚症状がないことが多いものです。しかし、健診を受けることで、体の異常をより早くキャッチすることができます。健診で生活習慣病の芽を早期に摘み取り、また生活習慣の改善へつなげていきましょう。

#### 「要精検」「要再検」があれば、迷わず再検査を

「要精検」「要再検」とは、「疑わしい点があるので、もう少し調べたほうがいいでしょう」という意味です。「要精検」「要再検」と診断されたら、必ず再検査を受けましょう。そのまま放っておくと、病状が進行し、手遅れになることもあります。

また、健診の結果、異常が見られても放置する人、「異常なし」といわれて無謀な生活を続ける人がいます。それでは、健診を受けた意味がありません。

#### 健診データで日頃の生活習慣を見直しましょう

健診データには、日頃の生活習慣が反映されます。例えば、体重が増えつづき、血糖値やコレステロール値が高くなってきていけば、その背後に食べ過ぎや運動不足があると考えられ、将来、生活習慣病になる可能性があります。健診データによってこうしたことを確認し、生活改善に取り組むきっかけにしてください。そのためには、健診データを保存し、検査値の推移をみるのが大切です。



お知らせ

軽自動車税の申告及び異動届について

軽自動車税は、軽自動車の主たる定置場所所在の市町村が毎年4月1日現在の所有者(使用者)に課税することになっています。村外に転出したり、車両の所在も変更になった場合は速やかに、お住まいの市町村税務課軽自動車係または最寄りの軽自動車協会にて住所変更等の手続きを行ってください。

また、現在使用していない車両をお持ちの方で、廃車手続き等を済ませていない方も早めに手続きをお願いします。

○熊本ナンバーをお持ちの方  
届出先：熊本県軽自動車協会

☎096-369-7920  
または人吉球磨自動車協会  
☎0966-22-2215  
持参するもの・・・印鑑、車検証、標識、住民票など

○山江村ナンバーをお持ちの方  
届出先・・・山江村役場税務課  
☎0966-23-5692  
持参するもの・・・印鑑、標識  
詳しくは、軽自動車協会または市町村役場にお尋ねください。

国民年金保険料控除証明書について

年末調整や確定申告する際に社会保険料控除として申告する場合には、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」又は領収証書の添付や提示が義務付けられました。

国民年金保険料は、納付した金額が所得税・市町村民税等の社会保険料控除の対象となります。

平成16年度分までの年末調整や確定申告の手続きでは、納付した保険料を証明する書類の添付等は必要ありませんでした。しかし、所得税法等の一部が改正され、平成17年度分の所得の申告から、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合に、一年間に納付した国民年金保険料を証明する書類の添付等が義務付けられました。

このため、生命保険会社等から送付される控除証明書と同様に、国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)が先般送られたところですが、年の途中から国民年金に加入した場合など、その年の10月以降に初めて保険料を納付した方については、翌年2月初旬に同様の証明書が送付されます。

なお、控除証明書に関するお問い合わせに関しては、  
控除証明書専用ダイヤル  
☎0570-000-9911  
(平成18年3月17日までの平日9時から17時まで)

平成17年度人吉・球磨自衛隊入隊合同壮行会のご案内

左記のとおり開催しますので、太鼓に興味・関心のある方は一度8特太鼓を聞いてみませんか?入場は無料です。たくさんの方の来場お待ちしております。

記

日時 3月12日(日)午前10時開演  
場所 あさぎり町須恵文化ホール  
内容 第2部(11時〜)では第8特科連隊(北熊本駐屯地)太鼓部による太鼓演奏があります。

詳しくは、人吉募集事務所までお尋ねください ☎22-4704

あなたの技能を証明しませんか?  
平成18年度(前期)技能検定

技能検定は、働く人々の技能を検定し、国として証明する技能の国家検定制度です。

個人の能力の証明として、また企業における人材育成の手段として様々な職種で活用されています。本年度も熊本県については1級〜3級の区分に応じ「機械加工」や「塗装」など33職種(予定)に亘って前期技能検定を左記により実施します。

受験申請受付

平成18年4月4日(火)〜  
平成18年4月14日(金)

実技試験

平成18年6月12日(月)〜  
平成18年9月10日(日)

学科試験

平成18年7月30日(日) ※  
8月20日(日)  
8月27日(日)  
9月3日(日)

合格発表

平成18年8月28日(月) ※  
10月3日(火)

※金属熱処理を除く、3級職種が対象

(注)熊本県で実施予定の職種については予めお問い合わせください。  
又、職種により試験日は異なります。(実施日程については6月中

# おらの動き

平成18年1月10日現在  
(平成18年1月10日までの受付分)

あかちゃんごたんじょう ( ) は出生日

嶽本 楓(暁・美緒) 林田団地 (12/5)

ご結婚おめでとう

告本 陽章(手石方)♡有田 悠佳(錦町)

おくやみ申し上げます ( ) は死亡日

園田 清澄(多喜江) 城内団地 (12/13)

村松 隆幸(ユミ) 一丸 (12/19)

中村 勝(サチ) 合戦ノ峰 (12/24)

岩本 袈義(弘江) 下払 (12/31)

加賀 ミヤ(敦) 合戦ノ峰 (1/1)

吉田 関(勝利) 井出ノ口 (1/2)

(敬称略)

## 年金シニアライフセミナーのご案内

年金シニアライフセミナーは、充実したシニアライフを送るために必要な「生きがい」「家庭経済」「健康づくり」などについての情報を提供しみなさん自信のライフプラン設計に役立てていただくためのセミナーです。

旬に決定いたします)  
お問い合わせ、資料ご希望の方は  
熊本県職業能力開発協会 技能検  
定課まで  
〒862-0950  
熊本市水前寺6丁目5-19  
☎096-384-1711

○年金シニアライフセミナープロ  
グラム(人吉カルチャーパレス)  
日時 平成18年3月11日(土)  
13:00 年金相談

会場:第1会議室

健康相談「13:00~17:00」

14:00 セミナー開会挨拶

会場:第2会議室

14:10 豊かなシニアライフを過

ごすために「家計プラン

の考え方」

15:10 健康づくり「年令に応じ

たからだの変化」

16:10 退職後の社会保険

16:40 閉会

参加対象者:社会保険委員もしく  
は厚生年金保険の被保険者及び  
その家族で、50歳以上年金受給

前までの方(一般の方の参加も  
歓迎します)ご夫婦での参加を  
おすすめします。  
参加費:無料  
お問い合わせ先:八代社会保険委員  
会事務局「八代社会保険事務所  
(担当:村上)」  
☎0965-35-6115

## 平成18年度「国有林モニタ ー」の募集

林野庁九州森林管理局では、平  
成18年度「国有林モニター」を募  
集します。募集人員は64名、依頼  
期間は平成18年4月~平成19年3  
月の1年間です。

依頼内容

・国有林に関するアンケートへの  
回答(年4回程度)

・アンケート時に国有林に関する  
御意見や御提言などの報告

・国有林モニター会議への出席  
(年一回程度、希望者のみ)

応募資格

・福岡県、佐賀県、長崎県、熊本  
県、大分県、宮崎県、鹿児島県  
及び沖縄県にお住まいの国有林  
に関心を有する成人(ただし、  
国会及び地方議会の議員、地方  
公共団体の長及び常勤の国家公  
務員は除く)

応募方法

・官製ハガキ又は封書に必要事項

を記入の上、九州森林管理局企  
画調整室国有林モニター担当ま  
で御応募ください。また、ご不  
明な点につきましては、御遠慮  
なくお問い合わせください。

〒860-0081

熊本県熊本市京町本丁2番7号

九州森林管理局企画調整室

林モニター担当(☎050-3

160-6606又は☎096

328-3512)

必要事項

・氏名(ふりがな)、性別、生年月  
日、年齢、職業、住所(郵便番  
号)、電話番号

・国有林モニターを知ったきっか  
け(具体的に記入)

・国有林モニターに応募する理由  
(100字程度)

募集期限  
・平成18年3月10日(金)(当日消  
印有効)

発表

・選考結果は平成18年4月初旬頃  
までに依頼状の発送をもってお  
知らせいたします。

・応募状況によっては抽選による選  
考をさせていただきますので、あ  
らかじめ御了承下さい。

問い合わせ先  
九州森林管理局 企画調整室  
担当者:松永、吉田  
☎050-3160-6606  
☎096-328-3512



くりの里やまえ

# 大物を狙え!!

## 第2回ヤマメ釣り大会参加者募集!

昨年から実施しておりますヤマメ釣り大会を下記のとおり実施します。  
万江川支流の宇那川にヤマメを放流し、初心者でも楽しくヤマメを釣ることが出来ます。皆さんの参加をお待ちしております。



3月/  
**25** (土) 日

### オリエンテーション・交流会

場 所：尾寄崎キャンプ場  
参加費：大人5,000円  
          子供3,000円 (小学生以下)  
※1泊2食付き、釣り大会参加費含む

3月/  
**26** (日) 日

### ヤマメ釣り大会

場 所：尾寄崎ヤマメの森周辺  
参加費：大人2,000円  
          子供1,000円 (小学生以下)

<お問い合わせ・お申し込み先>  
山江村役場企画情報センター  
TEL 0966-23-5234  
FAX 0966-23-5233

### 人口と世帯

平成17年12月31日現在

( )前月との比

人 口	4,058人(± 0)
男	1,917人(+ 2)
女	2,141人(- 2)
世帯数	1,236戸(+ 2)

### 山江村役場各課直通電話番号表

各課への直通電話がごさいます。

総 務 課	23-3111
企画調整課	23-3112
経済課・農業委員会	23-3113
税 務 課	23-5692
住民福祉課	23-3978
保健衛生課	24-1700
会 計 室	23-3293
建設課	23-6449
議会事務局	23-3401
教育委員会	23-3604
歴史資料館	23-3665
FAX(0966)-24-5669 [総務課]	

### 編集後記

#### 待ち遠しい季節

毎日寒い日が続いていますね。今年は例年になく寒さということで、東北や北陸地方では何メートルもの積雪によって、困難な生活を強いられている住民が多いと聞きます。東京でさえも10センチ近い積雪があったようです。それに伴って防寒用品や暖房器具が例年よりも売上を伸ばしているとの聞き、自然現象は生活だけでなく、経済にも影響を及ぼすものだと今更ながら感じました。

ところで2月に経済効果を及ぼすものといったら、節分とバレンタインデーでしょうか。この時期、どのデパートやスーパーに行っても、豆まき用の豆や恵方巻寿司、チョコレートコーナーがかなりのスペースを占めています。節分での豆まきは確かに中国の風習で、バレンタインデーのチョコレートはデパート商戦の戦略からということだったと聞いていますが、立派に日本の伝統(?)行事として成り立っているのが面白いと感じます。まだまだ寒い日が続きますが、「冬来たりなば、春遠からじ」という言葉があります。いずれは春の訪れが来る、そんな希望を持ちつつ寒い季節を乗り越えていきたいと思えます。

(F・R)